

刊行にあたって

接着技術の進歩とコンポジットレジンの機械的性質の向上は、コンポジットレジン修復における臨床応用の適応範囲に拡大をもたらしました。また、MIの概念の普及と患者の審美的な期待感の高まりから、コンポジットレジン修復はチェアーサイドにおいて頻度の高い治療として日常的に行われています。

このように、毎日の臨床で欠かすことのできないコンポジットレジンですが、修復操作においては、いくつかのステップに関する基礎的な知識の把握とともに最低限のテクニックの習得が必要です。

そこで本増刊号では、コンポジットレジン修復を確実にを行うための基礎知識、ならびに基本手技について、専門家の先生方にご解説いただいております。一つ一つのステップを確実にこなすことで、長期臨床耐久性が得られるわけですが、そのためのエッセンスが散りばめられた誌面となるよう企画しました。

本書が一般臨床医にとって、コンポジットレジン修復を実践するうえでスキルアップの一助となれば幸いです。

2015年6月
編集委員 宮崎真至